

令和2年第1回常陸太田市議会臨時会

令和2年1月21日（火）

議事日程（第1号）

令和2年1月21日午前10時開議

日程第 1 会期の決定

日程第 2 議案第1号 令和元年度常陸太田市一般会計補正予算（第9号）について

本日の会議に付した事件

日程第 1 会期の決定

日程第 2 議案第1号（提案理由説明・質疑・採決）

出席議員

12番	成井小太郎	議長	11番	高星勝幸	副議長
1番	森山一政	議員	2番	小室信隆	議員
3番	菊池勝美	議員	4番	諏訪一則	議員
5番	藤田謙二	議員	6番	深谷涉	議員
7番	平山晶邦	議員	8番	益子慎哉	議員
9番	菊池伸也	議員	10番	深谷秀峰	議員
13番	茅根猛	議員	14番	川又照雄	議員
15番	後藤守	議員	16番	黒沢義久	議員
17番	高木将	議員	18番	宇野隆子	議員

説明のため出席した者

大久保太一	市長	宮田達夫	副市長
石川八千代	教育長	加瀬智明	政策推進室理事
綿引誠二	総務部長	武藤範幸	企画部長
鈴木淳	市民生活部長	岡部光洋	保健福祉部長
根本勝則	農政部長	小瀧孝男	商工観光部長
真中剛	建設部長	磯野初郎	会計管理者
江尻伸彦	上下水道部長	宇野智明	消防長
生天目忍	教育部長	弓野政人	農業委員会事務局長
柴田道彰	秘書課長	塩原正己	総務課長
江幡治	監査委員		

事務局職員出席者

笹川雅之 事務局長 鴨志田智宏 次長兼議事係長
小林博則 総務係長

午前10時開会

○成井小太郎議長 ご報告いたします。

ただいま出席議員は18名であります。

よって、定足数に達しております。

これより令和2年第1回常陸太田市議会臨時会を開会いたします。

直ちに本日の会議を開きます。

会議録署名議員の指名

○成井小太郎議長 会議録署名議員の指名をいたします。

会議録署名議員には、会議規則第88条の規定により

9番 菊池伸也 議員 18番 宇野隆子 議員
の両名を指名いたします。

諸般の報告

○成井小太郎議長 諸般の報告を行います。

初めに、監査委員から令和元年12月の例月現金出納検査の結果について、報告書が別紙写し
のとおり提出されておりますので、ご報告いたします。

以上で、諸般の報告を終わります。

次に、地方自治法第121条の規定により、提出案件説明のため、次の者を議場に出席するよ
う要求いたしましたので、ご報告いたします。

市 長	大久保 太一 君	副 市 長	宮 田 達 夫 君
教 育 長	石 川 八千代 君	政策推進室理事	加 瀬 智 明 君
総 務 部 長	綿 引 誠 二 君	企 画 部 長	武 藤 範 幸 君
市民生活部長	鈴 木 淳 君	保健福祉部長	岡 部 光 洋 君
農 政 部 長	根 本 勝 則 君	商工観光部長	小 瀧 孝 男 君
建 設 部 長	真 中 剛 君	会 計 管 理 者	磯 野 初 郎 君
上下水道部長	江 尻 伸 彦 君	消 防 長	宇 野 智 明 君
教 育 部 長	生天目 忍 君	農業委員会事務局長	弓 野 政 人 君
秘 書 課 長	柴 田 道 彰 君	総 務 課 長	塩 原 正 己 君
監 査 委 員	江 幡 治 君		

以上、19名でございます。

市長挨拶

○成井小太郎議長 この際、市長より招集のご挨拶を願います。市長。

〔大久保太一市長 登壇〕

○大久保太一市長 皆様、おはようございます。

令和2年第1回の市議会臨時会を招集いたしましたところ、議員の皆様におかれましては、ご多用中にもかかわらずご出席を賜りまして、誠にありがとうございます。

平素より議員の皆様には、市政の推進に格別のご高配を賜りまして、厚く御礼を申し上げます。

昨年は特に、10月の台風19号による被害対応におきまして、特段のご理解とご協力をいただきましたこと、改めて感謝を申し上げる次第でございます。

今年の仕事始めに当たりまして、台風被害からの復旧・復興を最優先課題として、スピード感をもって取り組むよう職員に申し伝えたところでございます。

被災された皆様が一日も早く穏やかな暮らしを取り戻すため、一人ひとりに寄り添った生活再建支援や、農業、商工業への支援に速やかに取り組むとともに、今回の災害の経験を教訓といたしまして、災害に強いまちとなるよう、インフラの復旧、強靱化、防災力・減災力の強化など、市を挙げて全力で進めてまいりたいと思っております。

さて、先月、厚生労働省から公表されました人口動態統計の年間推計によりますと、昨年生まれた子どもの数が、推計より2年早く90万人を割り、過去最少となるなど、想定を超えるスピードで少子化が進行いたしております。

本市におきましても、本年度の出生数は昨年度と比較しまして減少する見込みとなっており、厳しい状況ではございますが、引き続き、将来を担う世代のため、また、本市の持続性を保つため、さらなる少子化・人口減少対策を推進してまいりたいと考えております。皆様のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

こうした中、平成30年4月に誕生しました水府小・中学校一貫教育学校の新校舎が、昨年12月9日に完成いたしまして、明日1月22日に竣工式典を開催する運びとなりました。

完成いたしました新校舎は、県産材が細部にわたり使用されておりまして、メディアセンターや多目的ホール、廊下の所々に配置しましたサテライト図書室など、児童生徒にとりまして、多様な学習形態に柔軟に対応できる、開放的で一体感のある学習・交流空間となっております。

児童生徒の皆さんに一日も早く新しい環境になじんでいただきまして、よき校風や伝統を築いてほしいと願いますとともに、学習の場のみでなく、地域の交流拠点としての役割や防災の拠点施設としても期待をしているところでございます。

本日の臨時会に提案させていただきます議案は、台風第19号により被災をしましたトラクターなどの農業用機械の買い替え、修理費用や、圃場に堆積しました稲わらの撤去、並びに保管していた米の浸水被害などに対する農家への支援にかかわる令和元年度一般会計補正予算1件でございます。

議案の提案理由につきましては、副市長よりご説明させていただきますので、慎重なるご審議の上、原案のとおり可決を賜りますよう、お願い申し上げます。招集の挨拶といたします。よ

ろしくお願いいたします。

○成井小太郎議長 本日の議事日程は、お手元に配付いたしました議事日程表のとおりといたします。

日程第1 会期の決定

○成井小太郎議長 日程第1，会期の決定を議題といたします。

お諮りいたします。

今期臨時会の会期は、お手元に配付いたしました会期予定表のとおり本日1日といたしたいと思いますが、これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○成井小太郎議長 ご異議なしと認めます。

よって、会期は本日1日限りといたします。

日程第2 議案第1号令和元年度常陸太田市一般会計補正予算第9号

○成井小太郎議長 次，日程第2，議案第1号令和元年度常陸太田市一般会計補正予算（第9号）についてを議題といたします。

提案理由の説明を求めます。副市長。

〔宮田達夫副市長 登壇〕

○宮田達夫副市長 提案者にかわりまして，ご説明申し上げます。

令和2年第1回常陸太田市議会臨時会提出議案をご覧願います。

1枚おめくり願います。

議案第1号は，令和元年度常陸太田市一般会計補正予算（第9号）でございます。

1ページをお開き願います。

第1条で，歳入歳出予算の総額にそれぞれ5億4,159万円を追加し，総額を287億7,804万円とするものでございます。

今回の補正につきましては，台風第19号により被害を受けた農業者の方を対象に，国の事業を活用し，営農再開，継続に向けた取り組みに対し支援を行うための予算措置でございます。

主な補正内容につきましては，事項別明細書によりご説明いたします。

恐れ入りますが，6ページをお開き願います。

歳入でございます。

上段の15款2項7目農林水産業費国庫補助金の補正につきましては，歳出予算で補正いたします圃場に堆積した稲わらの撤去費用に対する支援金の財源といたしまして，100万円を追加するものでございます。

中段の16款2項4目農林水産業費県補助金の補正のうち，右側説明の欄1行目の被災農家営農再開緊急対策事業986万4,000円につきましては，歳出予算で補正をいたします被災農家

の営農再開支援金の財源として、2行目の強い農業・担い手づくり総合支援交付金（被災産地施設支援型）959万円につきましては、歳出予算で補正をいたします被災した農業用施設再建支援金の財源として、4行目の強い農業・担い手づくり総合支援交付金（被災農業者支援型）4億261万7,000円につきましては、歳出予算で補正をいたします被災した農業用機械等の買い換え、修理費用に対する支援金の財源として、それぞれ追加するものでございます。

下段の19款2項1目財政調整基金繰入金の補正につきましては、歳出予算の財源といたしまして、1億1,851万9,000円を追加するものでございます。

7ページをご覧ください。

歳出でございます。

10款1項1目農林災害復旧費14節使用料及び賃借料の補正につきましては、農地等の災害復旧工事を円滑に進めるため、土砂等のストックヤードとして山林等を一時的に借り上げるため、借地料として3万7,000円を追加するものでございます。

同じく19節負担金・補助及び交付金5億4,155万3,000円の補正につきましては、お配りいたしましたA3縦長の資料「令和2年第1回市議会臨時会議案第1号資料 令和元年度常陸太田市一般会計補正予算（第9号）について」によりご説明いたします。

今回補正をいたします支援事業は大きく3本ございます。

1は、強い農業・担い手づくり総合支援交付金事業でございます。

事業内容といたしましては、農業経営に必要な農業用機械等の買い替え、修理及び農業用施設等の再建、修繕等に要する経費を助成するものでございます。

補助要件でございますが、被災後も営農をやめることなく再開し、30アール以上の耕作面積を有する販売農家が所有する原則耐用年数が5年以上の農業用機械を対象といたします。

なお、汎用性が高い機械類は、原則対象外といたします。

申請のありました67件の内容を審査し、表中項目欄の（1）被災農業者支援型といたしまして、①トラクターから⑦ビニールハウスまでの農業用機械等について、小計の欄でございますが、412件、見積もり額5億7,654万119円に対し、国10分の5、県10分の2、市10分の2を負担し、右側の補助総額でございますが、5億1,781万円を補助金として追加するものでございます。

また、項目欄の（2）被災産地施設支援型といたしまして、被害を受けたJA常陸の共同育苗施設の再建について、見積額2,109万8,000円に対し、国が10分の5を負担し、右側の補助総額でございますが、959万円を補助金として追加するものでございます。

2は、持続的生産強化対策事業による支援でございます。

事業内容といたしましては、堆積した稲わらを撤去するため、ほ場から処理施設までの搬出等に係る撤去経費を助成するものでございます。

1立米当たり5,000円を限度額として、表中にございます7件200立米に対し、国が全額を負担し、右側の補助額100万円を追加するものでございます。

3は、被災農家等営農再開緊急対策事業による支援でございます。

事業内容といたしましては、保管していた倉庫等が浸水し、米が出荷できなくなった農家の営農再開への助成でございます。

10アール当たり7万円を限度額として、土づくり、耕起、整地等の営農準備に係る経費及び、ごみ、瓦れきの撤去等の、営農再開に必要な経費について、表中にございます20件について、被害のあった保管米の状況から換算した被害面積1,879アールに対し、国2分の1、県4分の1、市4分の1を負担し、右側の補助総額でございますが、1,315万3,000円を追加するものでございます。

補正予算に係る私からの説明は以上でございます。

今回の補正及び12月議会にて専決処分をご承認いただきました農地等災害復旧工事によりまして、被災した農業者の方々が営農をやめることなく、一日も早く再開ができるよう全力で支援をしております。ご審議のほど、よろしくお願い申し上げます。

○成井小太郎議長 説明は終わりました。

○成井小太郎議長 これより質疑を行います。

通告がありますので発言を許します。

18番宇野隆子議員の発言を許します。18番宇野隆子議員。

〔宇野隆子議員 質問者席へ〕

○18番（宇野隆子議員） おはようございます。日本共産党の宇野隆子です。

議案第1号令和元年度常陸太田市一般会計補正予算（第9号）について議案質疑を行います。

台風19号が河川行政の後れなどによって本市に大きな被害をもたらしました。本議案は、被災した農家の方々の農業再建のための補正予算が提案されております。

ただいま議案第1号の資料をもとに説明をいただきました。そこで農業用機械等の種類、買い替え及び修理の台数、また、農業用施設の修繕等の予算の内容については、よくわかりました。

そこで、1点のみ質疑を行います。

歳出になりますが、7ページ10款1項1目19節負担金・補助及び交付金の補助金、強い農業・担い手づくり総合支援交付金事業5億2,740万円について。この資料で言いますと、要望申請者67名、令和2年1月10日現在となっておりますけれども、それ以降の見込み件数が予算に含まれているのかどうか、この点についてお伺いをいたします。

○成井小太郎議長 答弁を求めます。農政部長。

〔根本勝則農政部長 登壇〕

○根本勝則農政部長 強い農業・担い手づくり総合支援交付金事業5億2,740万円について見込みの件数は予算額に含まれているのかというご質問でございますが、ただいま副市長よりご説明いただきましたとおりでございます。見込み件数につきましては、予算額に計上をさせていただいております。

これまでに67名の方から農業機械等の買い替え、または修理の要望をいただいているところでございますが、見積もり書が未提出の方で、今後申請が見込まれる方が16名ほどございます。

件数といたしましては50件、内訳といたしましてトラクター11件、田植え機13件、コンバイン7件、乾燥機19件を含んでの予算額となっております。

○成井小太郎議長 宇野議員。

○18番（宇野隆子議員） ただいまのご答弁によりまして、見込み件数の内容等はわかりましたので、2回目は質疑のみと、失礼しました。要望のみといたします。

○成井小太郎議長 宇野議員、質疑でございます。質疑に徹してください。

○18番（宇野隆子議員） 今のご答弁で理解できましたので、質疑ではなく要望だけ。

○成井小太郎議長 今回、質疑でございますので、質疑に徹していただきたいと思います。

○18番（宇野隆子議員） はい、わかりました。それじゃあ、2回目、要望に近いんですけども、質疑をさせていただきます。

農業用機械等の買い替え、修理の助成として、先ほどを説明いただきましたように、国が10分の5、県と市がそれぞれ10分の2と、合わせて10分の9。1台について9割の助成があるわけですが、被災した農業機械等、これは1台にとどまらず、2台、3台と一軒の方であると思いますけれども、そうしますと大変自己負担はきついと思います。

農家の方の話によりますと、担当課に相談に行くと、大変丁寧に、しっかり話にのっていただいていると、このように聞いております。先ほどの議案説明の中でも、営農が続けられるようにというような話がありましたけれども、私も、離農する農家がないように願っているわけですが、被災者の支援、また、被災地域の復興に向けて、本市の支援を今後も引き続きよろしく願いたいと思いますけれども、この点について、市長からの挨拶の中でもありましたが、一言ご答弁をいただければと思います。

○成井小太郎議長 市長。

○大久保太一市長 冒頭の挨拶でも申し上げましたとおり、できるだけ早くこの支援をすることによって、本年度といいますか令和2年度の作付等ができるように進めていきたいと思っておりますが、機械等については、購入ということ、修理ですけれども、問題は農地の復旧、農業施設等の復旧について少々時間がかかるということで、これをいかに全体が、工事完了を進めることができるか、そのことが大きな課題ということだと考えております。

これらの内容につきましては、今それぞれの支援案件についてすべて工程表を作りまして、その中でできるだけ早く進めていきたいと思っております。

以上です。

○成井小太郎議長 よろしいですか。

○18番（宇野隆子議員） ありがとうございます。終わります。

○成井小太郎議長 以上で質疑を終結いたします。

○成井小太郎議長 お諮りいたします。

ただいま議題となっております議案第1号については、会議規則第37条第3項の規定により委員会の付託を省略いたしたいと思いますが、これにご異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○成井小太郎議長 ご異議なしと認めます。

よって議案第1号については委員会の付託を省略することに決しました。

○成井小太郎議長 これより討論を行います。

討論の通告がありませんので、これにて討論を終結いたします。

○成井小太郎議長 採決いたします。

お諮りいたします。

議案第1号令和元年度常陸太田市一般会計補正予算（第9号）については、原案可決することにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○成井小太郎議長 ご異議なしと認めます。

よって、議案第1号については、原案可決することに決しました。

以上をもって、今期臨時会の議事はすべて議了いたしました。

閉会に先立ち、市長の挨拶を願います。市長。

〔大久保太一市長 登壇〕

○大久保太一市長 本日提案いたしました令和元年度一般会計補正予算につきまして慎重なご審議をいただき、原案のとおり可決を賜りまして、誠にありがとうございました。

本年度も残すところあと2カ月余りとなりましたけれども、本日議決をいただきました予算を含め、現年度予算の適正な執行につきまして遺漏のないよう努めてまいりますので、変わらぬご支援、ご協力を賜りますようよろしくお願いを申し上げます。

大寒は過ぎたとはいえ、まだまだ厳しい寒さが続いております。議員の皆様にはご自愛の上、ますますのご活躍をご期待申し上げますとともに、台風被害からの復旧・復興に向けた取り組みに対しまして、なお一層のお力添えを賜りますようお願いを申し上げます。閉会の挨拶といたします。ありがとうございました。

○成井小太郎議長 以上をもって、令和2年第1回常陸太田市議会臨時会を閉会いたします。

午前10時25分閉会

地方自治法第123条第2項の規定により署名する。

議 長

副 議 長

署 名 議 員

署 名 議 員